



志津南

4月号 news

志津南ホームページ
<https://shizu373.net>

志津南学区の人口 (2/28 現在)
 世帯数 2,562 総人口 6,769 人
 前月より - 2 人

発行
 志津南学区まちづくり協議会
 TEL 077-563-6206
 FAX 077-568-6810
 E-mail shizu373@machikyou.jp

志津南学区「地区防災計画」策定へ

新旧合同理事会で次年度方向性確認



新旧理事が顔をそろえた合同理事会

催し、令和7年度の方向性を確認しました。

志津南まちづくり協議会(四
方道治会長)は3月16日、ま
ちづくりセンターで第4回理事
会、併せて新旧合同理事会を開

7年度の活動として重点を置
いているのは「地区防災計画」
の策定です。6年度に設置され
た「防災のありかたを考える」
特別委員会で抽出された課題を
元に、より具体的な行動計画策
定に繋がります。住民による避難
所運営のありかた、在宅避難を
想定した自助・共助のありかた
など、課題は多くありますが、
市から色々な支援をいただきな
がら、各町内自主防災会から参
画するメンバーと、令和8年2
月の策定完了を目指します。
また、まち協組織も大きく変



防災無線機に備える
防災関連情報

防災無線機の設置

志津南まちづくりセンター
に、草津市役所危機管理課より、
防災行政無線及びバッテリーが
配備されました。写真。



災害時、学区災害対策本部が
センターに立ち上がった際、電
話不通時でも、市災害対策本部
からの情報を収集する手段を確
保し、共助を高めるためです。
回線はIP無線と簡易回線が
あり、状況により切り替えて、
災害時の被害状況や安否情報
救援救助・災害支援情報など必
要な情報を迅速に送受信するこ
とができます。
今後、市との通信アストを月
1回実施し、いつ起こるかわか
らない災害に備えます。

更され、4つの専門委員会の組
織体制が刷新されます。
「環境美化」「交通防犯」は本
部直轄とし、正副会長と公募に
よる事務局が運営にあたり、各
町内委員と連携します。「ふれ

地域ぐるみで子ども達の安心安全を



志津南学区青少年育成委員会

「子ども110番のおうち」
と書かれた黄色いコーンを見か
けたことがあると思います。写真
真。が、実際どういうものなの
かを知らない人も、多いのでは
ないでしょうか？

子ども達の安全を守っていくホ
ランテニア活動です。取り組み
の主体はPTAや自治体など
様々ですし、コーンの他に旗や
自転車カゴのプレートなどを目
印にしている地域もあります。
志津南学区では、青少年育成
委員会が年度初めに、各町内
会(自治会)にコーンの設置場
所調査を依頼してリストを作成
し、関係各所に配布しています。
令和6年度の設置数は学区全
体で87軒、その年度の役員宅に
置かれている町内会(自治会)
が多いようです。

子ども110番の家」活動
は、警察も認める防犯上の取り
組みで、全国で行われています。
子どもが誘拐や暴力・痴漢など、
何らかの被害に遭った、または
遭いそうになったと助けを求め
てきたとき、その子どもを保護
すると共に、警察・学校・家庭
などへ連絡して、地域ぐるみで

毎年移動すると子ども達も覚
えられず戸惑うので、できれば
固定化したところですが、子
どもを取り巻く環境は、人数や
通学路・公園などそれぞれ違
います。これまでのルールを急

あい推進「青少年育成」は、
全委員を公募とし、「やれる人
がやる」という考え方に基づく
組織へ移行します。こちらにも
責任の明確化を図るため、まち
協本部の直轄となること、こ
の会議で決まりました。
7年度活動計画と予算案は大
筋で承認され、4月20日の定時
総会の承認を経て成立します。

また、次年度の会長・副会長
候補の選出を行いました。会長
に四方道治さん(現)、副会長
に、高岡昭義さん・佐藤恵子さ
ん(現)に加え、社協会長の河
辺達也さんを選出しました。4
月の総会で承認後の就任とな
ります。
今後まちづくり協議会の運
営にご協力ください。

変えるのも大変ですから、設置
数も含めて各町内会(自治会)
に一任しています。ただし、長
時間留守がちな家は避けるなど
の配慮をお願いします。
幸い、これまで志津南学区で
は子どもが駆け込んだ事あり
ません。が、万一に備え、子ど
もが避難してきた時の対応など
を書いた活動マニュアルをコー
ンと一緒にお渡ししています。
また、コーンの設置場所にとん
な人が住んでいるのかを知って
いると、子ども達の安心感が違
うので、日頃からコミュニケーション
をとっていただくと理想的
です。
地域全体で子ども達を見守る
体制づくりと犯罪抑止のための
「子ども110番の家」活動。
子ども達にも取り組みを知って
おいてもらい、いざという時に
は役立てて欲しいと思います。
今後も皆さんのご協力をよろし
くお願いいたします。

会場みんなで楽しいひと時

スポーツ振興委員会(小崎裕一委員長)は、2月16日、AC



歓声と熱気に包まれた会場

「草津エースレーン」で第8回志津南区ボウリング大会を実施しました。小学生8人を含む35人が参加しました。

早朝より、志津南区のボウリング愛好家の皆さんが、家族連れで集合しました。

まず、レーン割りをした後軽食を取りながら、投球練習を行いました。

競技が始まると、会場の熱気は一気に盛り上がり、ストライ



うれしい表彰ラッシュ

春...これまでの活動に対し、多くの受賞の報が舞い込んでいます。受賞された皆様、おめでとうございます。

イキイキ活動賞



表彰を受ける林りよ子代表

若草文庫(林りよ子代表)は、(公財)草津市コミュニティ事業団の実施する「令和6年度ひとまちキラリ イキイキ活動賞」を受賞し、3月1日の授賞式に臨みました。

受賞に際し、審査委員長より

あいさつ運動



30余年にわたりコツコツと継続し、かけがえのない場所になっている活動に感動したと

クやスベアが出る度に歓声が上がりが、ガッツポーズやハイタッチも飛び出しました。高得点の人には注目度上がり、投球の度に独特な緊張感と期待に包まれ、大歓声が起こっていました。

閉会式では、成績発表を行いました。1、2、3位をはじめ飛び賞、ブービー賞など盛りだくさんな賞が授与され、受賞者は笑顔いっぱいでした。参加者の子どもも大人も、またスタツフも含め、会場の皆で楽しいひと時を過ごしました。

講評をいただきました。子どもを中心とした地域づくり・居場所づくり、立命大とのつながり、時には成人した子どもたちが訪れることもあるなどといった若草文庫の日常が高く評価されました。

青少年育成委員会(金田達也委員長)は2月22日、まちづくりセンターで学区あいさつ運動啓発作品表彰式を実施しました。写真。

応募総数は過去最高の908点。その中から最優秀賞、特別賞など15点を選びました。

表彰式には最優秀賞の伊東和咲さん(小2)や特別賞の竹中菜月さん(小5)をはじめ10人の受賞者が参加しました。委員長より表彰状と副賞を授与、作品に対する審査員のコメントが

紹介されました。受賞者の緊張と喜びの混じった表情がとても印象的でした。

書き初め団体賞



志津南小学校(川岸哲也校長)は2月8日、公益社団法人滋賀県書道協会が実施する第64回滋賀県書き初め展覧会で「団体賞」を受賞しました。写真。

優秀な作品を多数出品したということが、評価されました。

市・功労者表彰

草津市市政施行70周年記念功労者表彰が行われ、功労者として、志津南学区からは、



健康推進員の岡敬子さん



小早川敏子さん、廣嶋恵子さん



より3人の表彰されました。

青少年の主張

10月26日、草津市役所で「第40回草津市青少年の主張発表大会」が行われました。

約4千人の応募者の中から、優秀賞や入賞が選ばれました。志津南学区からは、片山凜音

さん(高穂中)と大須賀美麗さん(光泉カトリック中)が入賞されました。

高穂OB甲子園へ



賀県代表として初出場を決めました。昨年の近畿地区大会で、履正社(大阪)を4対1で破り話題となりましたが、今回の選抜で滋賀学園と共に滋賀代表に選ばれました。

同野球部には、高穂中学校の卒業生が5人在籍しています。志津南学区出身の選手3人も、夏の暑い日も冬の寒い日も練習をがんばっていました。

憧れの甲子園出場を決めた選手は「努力を続けていけばいつか必ず夢が叶う」の思いを胸に、甲子園でも全力プレーでがんばります」とその抱負を語ってくれました。



今月の志津南文庫

三人屋 原田ひ香 実業之日本社



三人姉妹の営む店はワケありだけとおいしい。厄介だけど温かい。一癖ある常連客が集まる、心も胃袋もつかむおいしい人情エンターテインメントです。



ゆうべの食卓 角田光代 オレンジページ

押し活韓国語 柳志英・南嘉英 GAKKEN

ツレハナ亭の家飲みごはん ツレツレハナコ 柘出版

おにぎりの本 おにぎり協会 辰巳出版

だいじょうぶがしらねずみくん 五味太郎 偕成社

他

遠まわりだつて僕の道

失敗しても、遠回りしても自分の道だと考えられれば先に進めはなむけの言葉を贈りました。

卒業生 新たなステージへ

志津南小学校(川岸哲也校長)は3月18日、第38回卒業証書授与式を行い、136人が学び舎を巣立ちました。

保護者、来賓、5年生に見守られ厳かに進む式典の中、壇上

小学校は心のふるさと、いつでも休憩しに来てください」とはなむけの言葉がありました。

卒業生・5年生の圧巻の歌声が体育館中に響きわたりました。その余韻が残る中、5年生の力いっぱい拍手に見送られた卒業生は、新たなステージへ踏み出していきました。

卒業生に歌を送る5年生



高穂中を巣立つ卒業生たち



高穂中学校(藤井泰三校長)は3月11日、第41回卒業証書授与式を行い、336人が卒業を迎えました。

校長先生は式辞で、長い人生の中ですべてが思うような結果にはならないとき、「遠回りだつて僕の道」という言葉を思い出してほしいと話されました。



まだ寒さが残る頃、届いた絵は柔らかな陽の光を感じる「つくし」。冬の寒さが和らいで暖かくなる頃、土手やあぜ道に顔を遊び字となつて筆を走らせました。

(さくらんぼ)

六年生を送る会



全校生で行った「送る会」

志津南小学校は2月25日から一週間、5年生が中心となつて「六年生を送る週間」に取り組みました。

2月28日には、感謝と祝福の

を民生委員が訪ねました。安否確認を兼ねて、ささやかな長寿のお祝いも届けました。

家族と一緒に、夫婦二人で生活、ひとりの暮らしなど状況も様々ですが、訪問先で一人ひとりにお会いすることができました。

「風邪気味で」「ティサービスに通い始めた」「100歳目指して」等々、いろいろな話を伺うことができました。

今後皆さんが住み慣れた地域で安心して暮らせるよう、学区社協とも連携し、見守り活動を続けていきます。



高齢者に声かけ訪問

志津南学区民生委員児童委員協議会(浅野謙一会長)は恒例の友愛訪問を実施しました。写真は、これは例年、2月に入った時期に実施しているものです。今年度は自宅を過ぎす85歳以上の方を対象に、130人のお宅

気持ちを持って「六年生を送る会」を行いました。体育館で、各学年ごとに六年生の前に立ち、発表しました。今年度は、全校児童が体育館に集まる形で実施したため、他学年の目もあり、緊張しながら発表をした児童も多かったようです。

小学校での数々の思い出を胸に、六年生一人ひとりが、中学校でも自分らしく輝いてくれることを祈っています。

ありがとうさようなら



お兄さんが卒業し、東京へ行ってしまったためです。子どもたちがコメントカードを貼った色紙をプレゼントし、お兄さんは思いがけないプレゼントに感無量の様子。写真。子ども達も、お兄さんから手紙をもらい大喜び。スタッフも「居心地の良い場所でした」の感謝の手紙に感動しました。

若草文庫(林りよ子代表)は2月26日、文庫にいつも来てくれた立命館大学のお兄さんと最後のひと時を過ごしました。

その後、隣接の児童公園で最後の鬼ごっこ。閉館になつても名残惜しそくに記念写真を取り合っていました。

大きくなったよね



子育てサークル若草おやこクラブ(山出聡子代表)は3月6日、まちづくりセンターで、最後にプレセントをもらつてみんなニコニコ。新しい世界に羽ばたく子どもたちの成長を感じた楽しいお別れ会でした。今年度のおやここは、4月17日(木)10時からスタートします。ぜひお越しください。

日常振り返り交通安全



熱心に話を聞く学級生

賞。学区在住の講師から、身近な道路や交差点等で普段見かける「はっとする場面」や「危険

藤棚リニューアル

若草環境パワー有志の手で取りかかっていた若草中央公園内

美しくよみがえった藤棚



行為について話がありました。特に若草交差点の斜め横断が危険で、交通ルール違反となることの説明には、これまでに見かけた風景であることを思い出

し、改めて注意や用心が必要であることを認識しました。日常を振り返るよい機会となり、このような学習の時間を持つことの大切さを感じました。

教養文化講座のご案内

令和7年度 志津南まちづくりセンターは

令和7年度教養文化講座「時をつなぐ歴史旅(旧史跡探訪)」を次の要領で開催します。

今年度のテーマは「京・近江・若狭の歴史・文化を体感しよう」。年3回実施予定です。案内人は観光ボランティアの野津隆さんです。

▽内容

(1回目) 5月21日(水)

小浜方面

鯖街道を辿り小浜古利を巡る

「明通寺」常高寺

(2回目) 6月18日(水)

京都方面

大覚寺と広隆寺から大映通りを訪ねる

(3回目) 10月18日(土)

長浜方面

ガラス細工体験と長浜市散策

▽定員 28人

▽募集 今年度からは、各回その都度行います

志津南小 学校ボランティア募集

地域の皆様には毎日の登下校の見守りや校庭の環境整備等、お世話になっております。ありがとうございます。

志津南小学校で一昨年度よりスタートしました、登録制の「学



校ボランティア」も二年目を終えました。昨年度も多くのボランティアの方々に参加いただき、子どもたちと一緒に活動したり指導いただいたり、地域学習の移動の際に道中の安全のために同行していただいたりしま

した。

今年度

も地域の

方のお力を

借りながら

充実した学

習活動が送

し、改めて注意や用心が必要であることを認識しました。

日常を振り返るよい機会となり、このような学習の時間を持つことの大切さを感じました。

へと作業が進み、このほど色も鮮やかによみがえりました。

藤棚脇に置いてあった木製ベンチが老朽化し、危険な状態だったので、昨秋より補修とペンキ塗りを開始していました。藤棚は金属支柱部などが錆びて倒壊の危険もある状態でした。花のシーズンが終わり、葉が落ちて殆ど幹だけになるのを待って、藤棚の作業を始めました。

草津市公園事務所から提供していただいたペンキで、四隅の支柱部から塗り始め、上部の梁

れるよう、新規のボランティアを募集します。

校内での学習や行事のサポート、校区内の徒歩での学習活動の見守りなど、ご都合の合うときに気軽に参加していただきたいと思います。ぜひ登録をお願いいたします。尚、昨年度までに登録いただいている方は、改めて手続きをしていただく必要はございません。

お問い合わせは、志津南小学校にお願います。

電話(564)3666

(志津南小学校校長 川岸哲也)

▽第1回募集要領

- ・参加料 3千円(予定)
- ・申し込み期間 4月7日(月)～21日(月)
- ・申し込み方法

志津南まちづくりセンター窓口へ(専用用紙があります) または必要事項(講座名・住所・氏名)を記入したメールでも可能。

▽4月25日(金) 5月24日(土) 13時～16時



チュールリップ事業のご紹介

で、花言葉「思いやり」にちなみ「チュールリップ事業」と名付けられています。

社会福祉協議会などで相談に応じる他、市などの関係機関・小・中学校、地域の拠点が必要とする方に生理用品(一部窓口では食料品も)を提供していま

す(市社協HP参照)。

当学区のふれあいハウス「絆」は地域の支援拠点として、このつながりサポート事業に協賛し、一助になればと、支援ご

希望の方にお渡しできるように生理用品セットを常備しております。また、この事業を支えるため生理用品(未開封)及び賞味

期限3か月以上・常温保存可能な食料品の寄付を受け付けています。皆様のご理解ご支援をよろしくお願い申し上げます。

詳細は学区社協(ふれあいハウス「絆」(5007)9407

にお問い合わせください。

「絆」玄関前に立てられたのぼり

女性への応援をします

女性への応援をします

女性への応援をします